

『新型コロナウイルス感染防止のための講座運営ガイドライン』

コープカルチャーは、新型コロナウイルス感染防止のため、臨時休講をしておりましたが、環境が整った教室や比較的感染リスクが低い講座より、順次講座を再開させていただきます。

休講中は組合員の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたしますとともに、ご理解を賜りましたことに対し、厚く御礼申し上げます。

講座再開にあたり、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議より示されました、※「クラスター（集団感染）が発生しやすい3つの条件の重なり」の環境を作らないよう、衛生管理や講座運営に対して、以下のように対策を講じてまいります。

この取り組みには講師や受講生のご協力が不可欠となりますので、全文に必ず目を通していただき、引き続き、ご理解ご協力を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

※「クラスター（集団感染）が発生しやすい3つの条件の重なり」
(1)換気の悪い密閉空間 (2)多くの人々が密集 (3)近距離での会話や発声

1、コープカルチャー職員について

- ① 出勤前の検温を実施し、37.5度以上の発熱や、咳、倦怠感、息苦しさがある場合は出勤いたしません。
- ② 勤務中はマスクを着用いたします。
- ③ 手洗い、手指の消毒、うがいを励行いたします。

2、講師ならびに受講生のみなさまについて

次の症状に該当する場合はご来館の自粛をお願いいたします。

- ① 37.5度以上の発熱がある方。
- ② 咳や倦怠感、息苦しさがある方。
- ③ 同居家族や身近な知人に、新型コロナウイルス感染症が疑われる人がいる方。
- ④ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航並びに当該在住者と濃厚接触がある方。

3、「クラスター(集団感染)が発生しやすい3つの条件の重なり」への対応

(1) 換気の悪い密閉空間を作らないために

- ① 窓はできるだけ2方向を解放して換気を促します。風が講座の進行を妨げる場合は、30分ごとに3分間中断をし、窓を開けて換気をしてください。
- ② 窓がない、もしくは構造上開けられない教室は、換気扇をつけた状態でかつ全てのドアを解放します。換気扇、ドア解放のいずれかが不可能な講座は、教室移動や講座内容の変更をさせていただく場合がございます。

(2) 多くの人が密集しないために

- ① 教室の収容上限は、互いに横1メートルの間隔がつけられる人数とします。距離が確保できない講座は、広い教室への移動や人数分散などで対応してまいります。その対応が困難な場合は、休講とさせていただきます。
- ② 講師は、受講生に触れない指導方法への変更をお願いいたします。

(3) 近距離での会話や発声を避けるために

- ① ご受講の際には、必ずマスクを着用してください(ただし、呼吸が激しくなるスポーツ中を除く)。
- ② マスクが出来ない講座の場合、講師や受講生同士の距離を常に2メートル以上に保ってください。
- ③ 互いが向き合わないよう、一方方向を向いた教室型の配置に変更させていただく場合があります。
- ④ 講座終了後のおしゃべりは、感染リスクが高まりますので、ご遠慮ください。

4、その他ご協力をお願い

- ① ご来館後すぐに、設置のアルコールで手指の消毒をお願いいたします。
- ② 講座終了後は、共有する机や備品の消毒作業のご協力をお願いいたします。
- ③ 職員の感染リスクを下げるため、ゴミは各自お持ち帰りください。
- ④ 密集を避けるため、なるべく更衣室を使用しない工夫をお願いいたします。
- ⑤ シャワールームはご利用になれません(設置カルチャーのみ)。
- ⑥ 靴を脱ぐ教室では、できるだけ靴下の着用をお願いいたします。
- ⑦ スリッパや上履きは、ご自身の物をお持ちいただきますようお願いいたします。
- ⑧ 講座中の講座に関連する飲食は当面の間禁止とし、講座内容の変更をさせていただきます(ご持参の飲料のみ可)

以上